

次号予告

特集 学術コンピュータネットワーク

JCRNと研究ネットワーク…小柳義夫(東京大学)
 TISN(東大国際学ネットワーク)について
 ……釜江常好(東京大学), 白橋明弘(東京大学)
 学術研究大学間ネットワークJAIN
 ……平原正樹(東京大学), 亀山幸義(東北大学)
 東京大学におけるネットワーク環境

……石田慶樹(東京大学)

WIDE Project ……加藤 朗(慶応大学)

JUNETの現状……吉村 伸(東京大学)

JNICの活動……平原正樹, 高田広章(東京大学),
 亀山幸義(東北大学)

他

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長	若山 邦紘	法政大学
副委員長	浦谷 規	法政大学
委員	上野 哲郎	和光大学
	大村 雄史	住友商事㈱
	城川 俊一	東洋大学
	川合 庸一	川合産業研究事務所
	小池 将貴	筑波技術短期大学
	逆瀬川浩孝	筑波大学
	坂本 善博	富士通㈱
	新村 秀一	住商情報システム㈱
	高橋 真吾	東京工業大学
	高橋 敬隆	日本電信電話㈱
	宮田 雅智	青山学院女子短期大学
	山下勝比拵	㈱東芝
	吉田 敏弘	ソロモン・ブラザーズ・ アジア証券会社

編集後記 ● 今回のガス産業の特集は、9月号の電力産業と同様に景気の下ざさえをするエネルギー産業である。電力は夏の盛りの昼間、高校野球のTVとエアコンで需要がピークとなり、わが国の水力発電所は夜間に汲み上げた水を一気に流す電池になりさがる。このためか都心のビルや事務所ではガス冷房の利用が増加している。ガスの需要のピークは冬期であり、夏期のガス冷房需要は供給の安定化をもたらし、国全体のエネルギーの資本効率を向上させるものである。また欧州のガスパイプライン網を活用した北海ガス田、旧ソ連ガス田等をはじめとして、未だ本格的開発が待たれるカタール沖の巨大海底ガス田等の気体運送の困難さから、ガス化石燃料資源は予測以上の賦存量があるものと考えられる。このように将来性が期待されるガス需要の増大は、安全性と価格が決め手になるだろう。安全性に関しては、今後の特集「コンピュータマッピング」や「防災・避難のモデル分析」をご期待いただきたい。価格については未だ暖房用は灯油が最も安いという実感がある。ガスに比べ、エアコン

の暖房の方が通常のガス暖房よりエネルギー費が安価だと、冬期の料金請求書を見て思うのは誤りなのだろうか。また、品川区八潮団地ではコジェネレーションの一種として、近くの清掃工場の余熱で地域暖房を行なっているが、灯油より高い料金を支払っている。快適な生活をもたらすためのインフラであるガスネットワークは特集で紹介されるように莫大な投資が必要とされる。それは利用者料金に反映されるが、ガス事業は地域独占が認められる公益事業なので、通常の財サービスのような競争原理が必ずしも成り立たないのは、ガソリン価格と対照的である。しかし、最近の電力の体系のオフピーク時に対応した変化や、ガスの夏期需要開拓などは、一応の競争であり、国全体のエネルギー効率を上げるものである。ガス・電力事業などインフラのサービス公益事業体は、競争原理の厳しさが少ない故に、一般企業体以上のコストおよび安全性、利用者の利便性等の多目的最適化をオペレーションズ・リサーチの適用により達成する努力が必要とされるのであろう。(浦谷 規)

本誌に記載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成4年11月号 第37巻 第11号 通巻383号

代表者 伊理正夫

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
 電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113

編集人 若山邦紘

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 950円(本体922円, 郵送料含)年間予約購読料10,800円(税・郵送料含)

●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)、日経弘報社(3563-2241)へ